

公益社団法人宇都宮青年会議所
2015年度 第8回 常任理事会議事録

日 時：2015年 8月 12日 (水) 19:00～22:00

場 所：コンセーレ JCルーム

出席者：

(理 事 長) : 須山 (敬称省略 以下同)
(直 前 理 事 長) :
(副 理 事 長) : 澤畑、福田(之)、太城
(専 務 理 事) : 金
(監 事) : 安野
(担 当 常 任 理 事) : 羽石、飯野、鈴木
(日本 JC 委員会特別委員長) :
(会 員 拡 大 特 別 委 員 会) : 小瀧
(法 令 会 計 審 査 局 局 長) : 豊崎
(事 務 局 局 長) : 飯沼
(代 理 出 席) : 亀井

1. 開会宣言 <金> (役職名省略 以下同)
2. JCI クリード唱和 <飯野>
3. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和 <羽石>
4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和 <飯沼>
5. 関東地区宣言唱和 <小瀧>
6. 出席者の確認 <飯沼>
7. 議事録作人の指名 議事録 <総務委員会>
8. 前回議事録の確認 <金>
9. 議題並びに資料の確認 <飯沼>
10. 2015年度理事長挨拶 <須山>

宮祭りも終わりました、最初に、日本青年会議所の話ですが大体、朝の7時、体力的な問題より、相手にする人たちが、かなり厳しいです。たとえば日本のスローガンとか、委員会の設置、事業を何していくとか、宇都宮JCの場合ですと、理事長がいて、正副がいて、そこで大体決めるわけですけども、イメージからするとキレッキレの直前が6人いるような感じです。実際、私の審議が出てくるのが5月の頭で、そこまで寝むれない状態が続きまして、そういうわけで皆様にご迷惑をかけているなというふうに思っております。

この前の宮祭りの反省会だったり、例会であったり、本来ならば行かなければならないと重々わかってはいるのですが、今後も、もしかすると各種会議、例会など、出られない場面が出てくるかもしれません。ただ、本当に信頼している皆さんでありますので、気持ちを同じくして進んでいただけたらと思います。表現からすると、世界で一番忙しい5人と、それぐらい厳しい場所でありますので、皆様のご協力いただき今日も最後までよろしくお願いいたします。

1 1. 直前理事長挨拶

村上直前理事長欠席のため割愛

1 2. 役員報告

鈴木常任より、宮祭りの御礼

1 3. 協議事項

協-1 4月 郷土愛醸成例会 開催報告並びに決算（案）について

協議資料に基づき、鈴木常任より上程文の読み上げ

- <金> まず私の方から、12番項、具体的に書かないとわからないので、理事会までにキチッとお願いします。その他、全般的に皆さんからご意見、ご質問いただきたいと思います。ご意見ご質問ある方、右手挙手にてお願いします。
- <羽石> 質問なのですが、この事業の計画の際にロードマップについていろいろ触れていたと思いますが、事業を行った上で次年度にどうやって繋げるか、また、今年度の役割をどこまで果たせたかという事を、どこら辺まで検証をされますか。
- <鈴木> ロードマップに関しましては、6割の方が今後も続けて、30パーセントの方からは必要ないという意見もあったのですが、この辺は引継ぎ事項に書かせていただいて、今後、動きがあれば、やっていただければと思います。
- <小瀧> 特段ありませんが、文言の抜けがありますので、精査していただけたらと思います。
- <澤畑> この参加員数報告で、ビジター以外は100パーセントを超えていて、ビジターだけは50パーセントとかなり低いですが、なぜかという所を、もう少し検証して、3名来なかった、ではいつその3名は来るのかとか、拡大委員会との連携が取れなかった、ではどのように連携を取っていったらいいのかという事を、引継ぎ事項に書いてください。
- <鈴木> 記載漏れです。引継ぎ事項に記載します。

- <金> その点につきましてはアンケートの回収結果につきましても同じですかね。それも引継ぎ事項に記載をお願いします。
- <飯野> 今回、ワークショップをやられていたと思いますが、そこで出た意見も、この事業の一部だと思いますので、どこかに残していただけたらと思います。意見です。
- <豊崎> 県提出用事業計画書の作成日が2014年になっていますので修正おねがいします。また、一番下の実費の金額の記載をお願いします。

協-2 5月 わんぱく相撲例会 開催計画並びに決算（案）について
協議資料に基づき、羽石常任より上程文の読み上げ

- <金> 私の方から、本年の工夫と期待される効果、効果が9項目ありますが、実際にどうだったのか、一部引継ぎ事項にも書いてありますが、その効果を見込めると想定で書いたものがどうだったのかを、理事会までにわかりやすく議案に反映させてください。その他、ご意見ご質問ある方は右手挙手にてお願いします。
- <鈴木> けが人等々はどのぐらい、いましたか。
- <羽石> 正式な人数を確認はしていませんが、私が本部で見ているかぎり、5～6人はいたと思います。
- <鈴木> 大きなけが人はいなかったと思いますが、来年のために、こういうけが人が多いなど、記載してあげてください。
- <小瀧> 去年から、けっこう人数が減っていますが、どのように改善していけばいいか検証はされましたか。
- <羽石> 委員会で考えている事が2つありまして、1つは今年参加した方、例年参加されている方、過去に参加された方へ、例年通りアプローチするという事にして、もう1つ、今年は特にですが、学校単位は難しいとありましたので、各スポーツクラブ等にまわり、あらたな開拓を進めていくという形で考えております。
- <小瀧> そちらをどこかに記載してください。
- <亀井> 今年の工夫で、子ども席を作るとあり、あまりうまくいかなかったと思いますが、その理由とはなんですか。また、今後は必要ですか。
- <羽石> 子ども席につきましては、今年入り口をロープにて限定してしまして、そういったところで、例年いらっしゃっている方が、なんだろうこれということで、わかりにくかったと思いました。次年度に引き継ぎます。また、今後に

については、担当委員会の判断に任せますが、私としては必要だとは感じていません。

<須山> アンケートが、残念だったなと思います。その場で書いていただく事は難しいとは思いますが、そのやり方を考える必要があると思います。

協一 3 6月 法令会計例会 開催報告並びに決済（案）について
協議資料に基づき、豊崎局長より上程文の読み上げ

<金> 全般的に皆様からご質問いただきたいと思います。ご意見ご質問のある方、右手挙手にてお願いします。

<羽石> 一般参加者の参加動員についてなのですが、今回、時期的なものもあり、市や行政の後援をいただかなかった事業ですが、その事は推進するにあたって、何かマイナスに働いた事、もしくはプラスに働いた事ってありますか。

<豊崎> 新聞各社、メディア関係の方にもチラシを配布させていただいたのですが、その中で後援はいただけていないのですかとお話はありましたので、やはり、宇都宮市や、行政の後援は必要と感じました。

<金> では、そのへんも議案をお願いします。

<飯野> 監事講評でもおっしゃられていましたが、メンバーの中で聞いていない方もいらっしゃったという事なので、しっかり、反省点として議案にお書きいただければと思います。あと、決算書の書き方を、もう一度見直していただけたらと思います。

<鈴木> 参加動員計画ですが、多方面への告知や、チラシの配布を通して、告知はどれくらい、有効だったと思いますか。

<豊崎> 費用対効果という観点から考えますと、チラシ3000枚に対して、来た人間がパーセンテージにしたらゼロに近い確率になりますが、このチラシをまくことによって来た人間もいますので、それなりの効果はあったのかなと思います。ただ、撒き方、撒く場所、時間帯というものをもう一度精査する必要がありますと感じています。

協一 4 9月 50周年準備例会 開催計画並びに予算（案）について
協議資料に基づき、飯野常任より変更点の読み上げ

<金> 皆様、全般的にご意見ご質問をお願いします。

<安野> 個人的な意見ですが、理事会でパワポの資料が多いと出ていたと思いますが、今確認しても、かなり押ししまいそうなイメージがあります。時間配分と

か、しっかり確認してください。

<飯野> 参考資料をご覧ください。当日読み上げる資料を付けてあります。委員会の方でも当日のシミュレーションをやりまして、実際の時間をはかりながらやっておりますので、この時間配分で大丈夫だと踏んでおります。

<金> 一点質問です。著作物の引用における出所表記の確認および報告書がありますが、これは、宇都宮JC宛てに出されてはいますが、いつ出されるのか、議案に添付されるだけなのか、どうされるのか質問です。

<飯野> 次回の財政コンプライアンス審査の際に出します。

<金> でありましたら、豊崎局長しっかり確認お願いします。

<鈴木> 毎回、理事会で飲食の提供について問題になりますが、それに対して第7回理事会の意見対応で、対応がより意見の出やすい雰囲気を作るためだと、また、問題になりそうなので、もう少し明確にというか、言葉を変えて出した方がいいと思います。

<金> ご検討お願いします。

<羽石> 事前説明ですが、お盆休み過ぎてすぐなので、このあたりの確認についてよろしくお願いします。

<須山> 引継ぎの話なのですが、何を引き継ぐのかイメージはありますか。

<飯野> 資料や写真関係はもちろん引き継ぎます、あと例会で出た意見ですとか、その資料も引き継ぐ予定です。

協一 5 10月 食育事業 開催計画並びに予算(案)について 協議資料に基づき、鈴木常任より変更点の読み上げ

<金> 第7回理事会の意見と対応の最後のところが、明確ではないので次回理事会までに、いつ、だれがを、明確に反映させてください。その他、ご意見ご質問のある方、右手挙手にてお願いします。

<羽石> 今回、1サイクル4名、1組ずつだと思いますが、たとえば、多くの子どもが集まった場合には、どのような対応を考えておりますか。

<鈴木> 流れ作業になってくるとと思いますが、各5~6人、ある程度の人数で入って、一つ前の団体が前に進んだら、次を入れるというかたち、流れ作業方式で、できるかぎりの人数が体験できるかたちを考えております。

<羽石> そうなりますと、焼き上げが一番時間かかると思います。そこで詰まってし

まいそうなので、そういった時間等含めて、委員会の方で、ご検討してください。

<金> 参加推進方法などご確認ください。また、前回から、パネルも資料に載せてありますが、こちらもご確認いただきたいと思います。

<羽石> パネルを作る印刷代など予算は確保できていますか。

<鈴木> 理事会までに調整します。

<亀井> 先ほど、多く集まった場合の事ですが、以前待っている間にパネルを見て待っていてもらおうとありましたが、その点についてはいかがですか。

<鈴木> 次回の理事会までに細かいタイムスケジュールを作ってきて来ます。

協一 6 10月 まちづくり例会 開催計画並びに予算(案)について
協議資料に基づき、鈴木常任より変更点の読み上げ

<金> 12番項の期待される工夫と効果で、企画は団体とやりませんよね。記載がおかしいと思いますので、修正をお願いします。また、外部協力種別で全て共催となっておりますが、間違いありませんか。

<鈴木> 現段階では共催です。

<金> その他、全般的に皆様のご意見ご質問をお願いします。ご意見ご質問のある方右手挙手にてお願いします。参加推進方針が記載されていませんので、記載をお願いします。また、候補一覧から、ハロウィンを選んだということですね。

<鈴木> はい、そうです。

<安野> 背景で、さらにまち作りを波及させるために、という部分、目的のような言葉が入っているので、背景には相応しくないのかなと思います。再考してください。

<豊崎> 参考資料の当日シナリオの方にU字工事など該当者の名前が沢山載っていますが、こちらは計画されている状態なのでしょうか。

<鈴木> 確認します。

<亀井> 参加員数計画のなかで、一般参加者1000名となっておりますが、何か根拠があるのでしょうか。

<鈴木> 部門、部門の人数が平均で200名と考えておりまして、そこで600名、

さらに当日、我々の宮ハロ以外にも、様々なイベントが一日を通して行われていまして、その参加者も含め1000名とさせていただきました。

<飯野> 参加承諾書の送り先は決まっていますか。

<鈴木> 参加する団体に贈ります。

<飯野> ある程度内容を書いた方がいいと思います。ご検討お願いします。

<小瀧> 事業内容で、各部門の中から選んでやるということですか。

<鈴木> 部門に関しては、まちなか活性部門ではトリックオアトリート、会場部門では仮装コンテスト、運営部門に関してはボディペイント、3つのイベントを考えております。

<金> 議案の書き方がややこしい気がしますので、ちょっと書き方を考えてください。

<羽石> イベントはすべて事業費から算出するという事でよろしいでしょうか。

<鈴木> トリックオアトリートは、現在、お菓子屋さんよりの協賛になるかは話し合いです。次回の理事会までには確定させます。

<羽石> 仮に協賛企業があった場合に、130万をどうやって使うのですか。

<鈴木> 細かい予算が、まだ出ていませんのでわかりにくいとは思いますが、無駄のないように使います。

<豊崎> こちらの議案につきまして、予備審査をさせていただいております、意見書を次回法令審査の時までに提出をお願いしております。

<金> では、法令会計審査までに、しっかりとした予算書の作成をお願いします。

<飯野> 今後のスケジュールが載っていますが、これから先9月は日程がタイトだと思いますが、もうちょっと具体的に何月何日にこういう動きをして、当日を迎えると、細かいスケジュールをつけていただければ、イメージもつきやすいと思いますので、よろしくをお願いします。

<小瀧> 目的に対する検証方法は、どのようにするか教えてください。

<鈴木> 次回、理事会までに作ってきます。

<小瀧> 一般参加者1000名の対象年齢を教えてください。

<鈴木> 下は小学生から、一般的な大人まで、幅広い年齢層を考えております。

- <小瀧> 一般の大人の人もお菓子をもらいにいきますか。
- <鈴木> メインは小学生です。ただ、大通りを歩いて行きますので、保護者も一緒に行くと思いますので、大人も参加していただきます。ただ、お菓子をもらうメインは小学生です。
- <小瀧> 仮装についてですが、何か審査等があるのですか。
- <鈴木> 次回理事会までにルールを作ってきます。
- <羽石> 8月26日に開催趣旨参加承諾書を持って行って具体的に事業が進んで行くと思いますが、各団体は持っていけばハンコを押していただけるような、下話は済んでいますか。
- <鈴木> 各団体とは密に連絡を取って話をしていますので大丈夫です。
- <須山> この例会は町作り事業ですか、人作り事業ですか。
- <鈴木> まち作りをめざす例会です。
- <須山> 目的と違いませんか。
- <鈴木> 市民共同の運動の拡散がメインの例会で、その中で目的として、各団体と関係を深めて町を輝かせる人材を育成します。
- <須山> 議案にあるのは人材の創出が目的となっておりますので、そのあたりはずれないで貫きたいのと、どのあたりが人材の育成に繋がりますか。
- <鈴木> 意見という事で、対応お願いします。あと、ポスターの内容がよくわかりません。文字が多いので一目でわかるようにされたらいいと思います。また、共催の順番は意図がありますか。
- <鈴木> 順番に意図はありません。
- <須山> 考えてください。募集の方法ですが、どのように参加者は募集するのですか、
- <鈴木> 参加員数計画を理事会までには付け足そうと思いますが、参加団体を通して進めていきたいと思っています。
- <須山> どうやって参加しているのかもわかりません。案内が必要だと思います。最後にこの例会の落としどころはなんですか。ゴールは何処に設定していますか。
- <鈴木> 人材の育成と更なる市民共同の運動の波及です。

<須山> 誰が育成されるのですか。意見という事で。

<金> その辺もしっかり答弁できるようにしてください。よろしくお願いします。

協一 7 10月 全国大会関連事業 開催計画並びに予算(案)について
協議資料に基づき、飯野常任より上程文の読み上げ

<金> 3番の参加員数計画はありますが、参加推進方法がありませんので、記載をお願いします。その他ご意見ご質問ある方、右手挙手にてお願いします。

<羽石> 講演をいただくので、LOMとして何を伝えたいのか含めてよく打ち合わせをお願いします。

<小瀧> 講師ですが、3名いますが、それぞれに打診をしたのですか。

<飯野> 全員に打診をしたのではなくて、第一候補の方にお話をした状態です。

<金> 質問です。全国大会の時に撮影をするわけですが、全国大会が終わって2日後に審議をとというわけですが、その工程は結構厳しくないですか。

<飯野> おっしゃるとおりでして、これから法令会計審査局との調整ですが、映像の編集までは時間的に間に合わないので、絵コンテで検討していただき、それでも難しい場合は、別の方法を考えます。

<豊崎> 日程等難しいと思いますので、全国大会の最中に撮った映像の中から、その場で確認しながらやります。理事会に関しては間に合わないと思いますので、撮った映像の切り抜き等で理事会は対応するかたちです。

<小瀧> 講演内容の構成がありきたりですので、お金の流れなんかも講演していただいたらいいと思います。再考してみてください。

<金> メンバーの立ち振る舞いというか、公演中の聞く姿勢について報告議案で上がって来ていますので、その辺も踏まえて対応していただきたいです。意見です。

<須山> 講師との打ち合わせ状況はどうですか。

<飯野> 個別にメールや電話で進めています。

<須山> 何を打ち合わせしているのですか。

<飯野> 当日のスケジュールで、懇親会等出ていただけるか、講演の内容はどういうものか、そのあたりでございます。

<須山> 飯野常任からすれば何を話していただきたいですか。一言でお願いします。

<飯野> やはり、やることでまちがどのように変わるかです。

協一 8 1 1 月 対内道徳研修事業 開催計画並びに予算（案）について
協議資料に基づき亀井副委員長より上程文の読み上げ

<金> ご意見ご質問ある方、右手挙手にてお願いします。

<飯沼> 理事長所信との関連性を含めて、その視点も是非含めていただいて考えてください。

<金> 理事長所信をよく読みとって、関連付けて貰いたいなと思います。言いたい事はわかりますが、そこが不足していると思いますので、よろしくをお願いします。

<羽石> 質問です。歴史を学ぶということと道徳をどのように結びつけるのですか。

<亀井> 議案の方に改めて記載させていただきます。

<飯沼> 事業目的、対内で、リーダーの資質を高めるとありますが、手法をみると、本当にリーダーとしての資質を高める手法なのでしょうか。

<亀井> 道徳心を学ぶ必要があると思いましたので、この目的にしました。

<飯沼> 高い道徳心を学ぶことはリーダーとして必要条件ではあると思いますが、絶対的な条件ではないと思いますので、そういったところが繋がってこないと思います。

<金> 再考をお願いします。

<澤畑> 亀井副委員長がよくわかっていないことがわかったので、そのへん何とかしてきてください。また、質問ですが、収支予算について、資料作成4万円かかるとありますが、こういったものになるのか教えてください。

<亀井> とくパックというものを使います。こちらはデータを貰い自分たちで印刷をします。その際ボリュームがありますので、印刷代含めて資料作成費4万円となっております。また、ワークショップの時に演出として予算を15000円入れました。

<金> 資料作成費の内訳を載せてください。

<鈴木> 目的に対して、これ以外の手法はなにを考えていますか。

- <亀井> こちらにプラスして体験プログラムを付けてみようかと出ています。
- <鈴木> 理事長所信に道徳ってなかったと思います。理事長所信にちゃんと基づいて議案を作ってください。
- <澤畑> タイムスケジュールを見ていますが、事業ですよ。事業では新入会員認証式は行いません。もう少し例会と事業の違いを委員会で話し合ってください。
- <金> しっかりとまとまっていないので、理事会までに委員会内で何度でも協議していただいて、内容自体も含め考えてください。

協一 9 11月 研修例会 開催計画並びに予算(案)について
協議資料に基づき羽石常任より上程文の読み上げ

- <金> まず、日程を変更した理由をご説明ください。
- <羽石> 1日でも多くPRをしたいという事で変更いたしました。
- <金> そういう理由であれば予定通りの日程でお願いします。
- <羽石> かしこまりました。
- <金> ご意見ご質問ある方は右手挙手にてお願いします。
- <飯沼> 質問です。事業予算にリンクが飛んでいないのはなぜですか。
- <羽石> 委員会でのミスになります。申しわけございません。
- <金> 予算書自体はありますか。
- <羽石> 正式にはできていません。
- <金> 質問です。背景の様々な社会状況の変化とはどのような事をいっているのでしょうか。
- <羽石> 凌がれた20年とよくいいますが、そのあたりから社会は価値観の多様化に近いところが起こっています。
- <金> そのように定義しているのであれば、そのように書いてください。
- <羽石> はい、かしこまりました。
- <安野> 背景の内容をもう少し掘り下げてください。再考してください。つながるとか必要とされるとか、こういう表現は背景にふさわしくありません。こうい

うことは目的などに記載してください。意見です。

<小瀧> 事業目的の対外も対内もあまり変わらないと思いますので、再考してください。

<安野> 参考資料の検討講師のリンクが貼られていませんが、その理由を教えてください。

<羽石> 委員会の方で資料が漏れてしまいました。申しわけありません。

<安野> 結構重要な資料だと思いますので、もしあるのであれば今からでもくばった方がいいと思います。

<金> 検討講師について、どのような検討をされましたか。

<羽石> 名前の方を上げさせていただきますと、ピーターフランク、三浦雄一郎さん、フリーアナウンサーの福澤朗さん、そのまんま東さん、でんじろう、元クロネコヤマトの社長の鈴木道彦で検討中です。

<小瀧> 今、言われた方々の共通するものはありますか。

<羽石> 経験など、そういったところを話していただければ、人材育成に繋がるかと思います。

<小瀧> 常任理事会で話す内容としては難しいと思いますので、もう一度委員会で再考してください。また、検討講師に載せたところで説明ができなければいけないと思いますので、委員会で考えてください。

<金> 3月研修例会をやられたわけですね、その時、議案構築の中で様々な意見が出て、対応してきたはずですね、この状態は、常任理事会で揉める状態ではないので、いったん締めさせていただいて、理事会までに構築してきてください。

14. 報告依頼事項

報-1 2015年度 年間公式スケジュールについて

<金> ご一読ください。

報-2 2015年度 対外出向者について

<金> ご一読ください。

報-3 会費納入状況について

<豊崎> 未入金者残り8名です。各委員会で再度、催促をお願いいたします。

報-4 特別会員入金状況について

<豊崎> 変更ございません。

報-5 10月 まちづくり例会対外配布資料について

<金> こちら2点、所定の手続きの資料がきていますので、決済資料として考えています。ご確認よろしく申し上げます。

報-6 その他

<小瀧> みなさんの身近なところでささいなことでも結構ですので、そういった情報がありましたら、まだまだ、会員募集中ですので、お誘いお願いします。

<金> ちなみに今月認証は何名ですか。

<小瀧> 頑張ります。

15. 監事講評

<安野>

8月常任理事会、総務委員会、渉外委員会のみなさま、毎回設営お疲れさまでございます。最初セレモニーでも思ったのですが、みなさん気が緩んでいたりしませんか。これから須山理事長が理事会、例会等、席を外される状況が出てくると思います。これから本当の意味で宇都宮JCと須山理事長を支えることになると思いますが、この状態で支えられるのでしょうか。もう一度胸に手を当てて、セレモニーもそうですが、休憩からの開始時間が遅れたりだとか、議案の体裁、誤字脱字ですね。8月宮まつり例会、一番大きな山を越えたところでございますけど、ここでもう一度兜の緒を締めてですね。戦に臨むではないですが、しっかりと、気を引き締めて須山理事長を支えていただきたいと思います。先ほども触れましたが、本日見えてしまったのは議案の制度の低さ、誤字脱字はもちろん。文章はおかしくないか、必要な資料は揃っているか、もう一度そういうところを考慮して次回の理事会に臨んでください。私事ですが、昨日もJC会館に行って、全国大会スタッフミーティングを行ってまいりました。もちろん7月に審議を受けて、2ヶ月間空くので、若干の修正は出ますが、修正プラス気を引き締めるという意味で招集されました。これから、宇都宮JC4ヶ月間残っております。やっぱり着地点を見失わないためには気を引き締めて事に臨んでください。2015年の運動を着地点を見失わないよう、しっかり進めていきましょう。

17. 閉会宣言

<金>

議 長：(専務理事) 金 克彦

議事録作成人：総務委員会